

災害時に備えて、飲料水を備蓄しておきましょう。



一人当たり



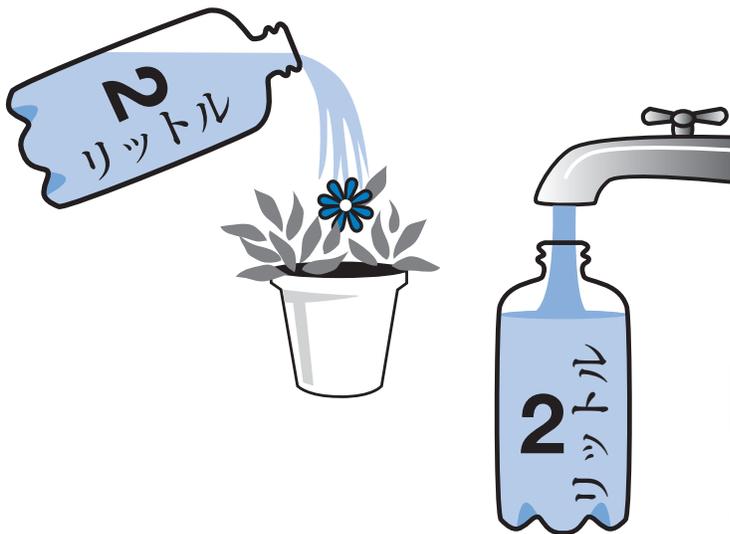
一日の量

=



三日分

6ヶ月おきに



詰め替えましょう。

使用してはいけない容器の種類



飲料水備蓄用不可



City of Seattle

Seattle
Emergency Management

シアトル危機管理室
www.seattle.gov/emergency
206-233-5076

Seattle
Public
Utilities

シアトル危機管理室

地震などの災害は、水道システムにダメージを与える可能性があります。最低でも三日分の飲料水を家族の人数分は備蓄しておきましょう。

災害時応急給水の保守管理方法

以下のステップ通りに容器の準備を行えば、2リットルサイズの炭酸飲料ボトルは、水の保存に最適な容器として使えます。

- ★ ボトルが清潔であることを確認する。漂白剤 (小さじ8分の1) と水 (2カップ) をボトルに入れる。ボトルのふたを閉じて、軽く左右に振る。なお、ふたの周りとはボトルの口の洗浄を忘れないこと。
- ★ ボトルを空にして、新鮮な水でボトルを一杯に満たす。ふたをしっかりと回して閉じ、ボトルに非常用飲料水と表記する。ラベルには飲料水を詰めた日付の表記も忘れないこと。
- ★ 可能な限りの水を備蓄すること。家族一人当たり、**2リットルサイズのボトル6本**を備蓄することを薦めます。
- ★ 6ヶ月おきに、ボトルをいったん空にして新鮮な水で再び詰める。(飲料水の詰め替えを行う時期として、サマータイムの調節をする春と秋に一度ずつ行うと良いでしょう。)

警告：ガラス製品（壊れやすい）、プラスチック製のミルク容器（密封が困難な上、壊れやすい）、あるいは、漂白剤などの有害化学製品用容器の使用を避けること。

